

1 研修主題

研修主題	「考える力を育てる授業」
サブテーマ	聴いて つなげて 深める

2 主題設定の理由

本校の子どもたちは、明るく素直な子が多い。やるべきことが明確になると一生懸命取り組むことができる。反面、自分から考えて行動することや、判断力については、少しずつ育ってきているがまだ十分とは言えない。また、自分の意見を友達に伝えることが苦手な児童もいる。そこで、授業の中で、自分の考えをもち、自分の意見を友達に伝えたり、友達の意見をしっかりと聴いたりしながら、考えをすり合わせ深めていくことで、「思考力・判断力・表現力」を育てていく必要がある。

富士見台小学校では、考える力を「根拠をもって 自分の考えを明らかにする力」と捉えこれまで研修を進めてきた。また、今年度から「自分で問題を見つける（見つけようとする）力」を追加した。

一昨年度より「GIGA スクール構想」のもと、授業で ICT 機器を積極的に活用していくことが求められてきたため、窓口教科を設定せず、どの教科でも思考力を高めるために ICT 機器を効果的に使う方法を考えていくこととした。それぞれの教科の中で、どの場面で使用することが効果的なのか、どう使ったら研修主題に迫れるのかを考えて研修を進めてきた。その結果、「いろいろな教科を研修することができてよかった。ICT の活用方法もいろいろ学ぶことができた。」「いろいろな教科を見ることによって、刺激がありとても勉強になった。」など、成果を感じることもできた。また、「教師も子どもが ICT を使うことに慣れてきたので、ICT 機器を効果的に使う方法をもう少し考えていきたい。」「まだまだ ICT 機器の使い方を勉強したい。」という意見もあった。そこで、今年度も窓口教科を決めずにどの教科でも ICT 機器を効果的に使いながら考える力を育てていくこととする。それぞれの教科のどの場面でどう使用することが効果的なのか、研修主題に迫れるのかを考えて研修を進めていきたい。

また、考える力を身につけさせていくために、「聴いて つなげて 深める」ことを意識して、授業に臨みたい。今年度も、相手意識をもって自分の考えを周りに広めることを指導していく。1時間の授業の中で、相手の考えを自分の考えと比べながら聴いたり、自分の考えを相手に分かりやすく伝えたりしながらつなげていくことで、最後には自分の考えをさらに深めることを目標とする。そのために、引き続き「あたたかい聴き方・やさしい話し方」の意味をしっかりと共通理解し授業をつくっていく。

以上のような取組を通して、今年度の小中一貫教育目標「自分らしく とともに かがやく」、本校の重点目標「自分のコトバを とどけよう」に向けて各教育活動で具現化を図っていきたい。

※1 「考える力の定義」

考える力とは、
(1) 「根拠をもって 自分の考えを明らかにする力」
①② ③
① 課題や問題場면을正しく把握する力
② 情報を取捨選択したり、既習事項を活用したりして自分の考えをつくる力 (どちらも並列である)
③ 筋道を立てて説明する力 ★
(2) 「自分で問題を見つける（見つけようとする）力」(令和5年度より)

※2「つなげる」ことの捉え

- とぎれずに発表をするという意味合いだけではない。
- 友達の意見と比べながら聴いて、自分の言葉で言い表す。考えたことを発信する。
- つなげることは、自分たちが深く考えること。
- 今までの自分の考えとつなげるという意味もある。
- 前の子の意見を詳しくしたり、付け足したりすること。
- あちこちに意見がとばず、課題がつながっていること。
- 「～さんに付け足して…」と子どもの意見から、友達の名前が出てくること。

3 研修主題に迫るための具体的な取組み

(1)「考える力を育てる授業」づくりに向けて

- 単元構想を考える
- 問いから生まれる課題の設定
- 問題点の整理、すれの修正、切り返しによる追究の深化
- 身体性を伴った学び ★
- 個人学習（一人学び）の工夫
- ノートの書き方の工夫
- ICT機器の効果的な活用
- 子どもの思考を支える構造的な板書（キーワード、ネームプレート）
- 振り返りの工夫（本時の課題への振り返り）

分かったこと、もっと考えたいこと、もやもやしていること、分からなかったことを次の授業課題につなげていく。

- 教科特有の用語の意図的な活用

そのほかに考えられる手立て

- 図や表、グラフの活用の工夫
- 導入の工夫
- 教具の活用
- 道具を正しく使う指導

(2)「聴いて つなげて 深める」授業づくりに向けて

- 考えを広める方法の工夫

(ペア、グループ、一斉など、隊形は、感染対策をした上で時間制限はなし。コの字隊形もOK。)

- 相手意識をもった伝え方の例示
- コトバ貯金の充実（あたたかい聴き方・やさしい話し方）
- 「あたたかい聴き方・やさしい話し方」の例を活用し、指導する。（別紙）

※あたたかい聴き方・やさしい話し方の捉え（H30年度末より）

「あたたかい聴き方」…友達が言っていることをうなずきながら聴く、分ろう・理解しようとして聴く、友達が言っていたことを言える、自分の考えと比べながら聴く

「やさしい話し方」…分かりやすい言葉を使う、分かってもらおう・伝えようとして話す

- 「聴いて つなげて 深める」ためのめざす授業像を、子どもたちと話し合う（年度初め）

自分たちの授業の目標、話し合いのルールづくりをする。掲示し、いつでも振り返ることができるようにする。

富士見台小の聴き方・話し方

合い言葉は、あたたかい聴き方・やさしい話し方

自分たちで話し合いを進める	6年	…という考えを持つ人に聞きたいんですけど… 私はこう思うけど、みんなはどう思いますか？ みんなの考えをまとめると… かだいからそれてる気がします。今話し合うのは… 話し合いがずれてないですか？ 話をもどすと…さっきの〇〇さんの話にもどしたほうがいいと思うけれども… 〇〇さんの意見を聞いてみたいんですけど、どうですか？ ここはみんなでもっと話し合いましょう なっとくがないからもう少し話し合いましょう
聴いて気づいたことを広げ、話し合を深めていく		～さんの考えを聴いて気づいたんですけど… 本当にそうなのかな それってどういうことですか？ どうしてそう思うんですか？ どこからそう考えたのですか？ ～さんと～さんの考えを聴いていて、あらたにぎもんが出てきたんですけど…
友達の考えを聴きわけ、違いを考える	5年	～さんと～さんの考えをくらべると… ～さんの意見を聴いて考えがかわったんですけど… ～さんと～さんの考え、どっちがいいのかな みんなの意見をくらべてみて考えたんですけど… 私はどちらかという～さんの考えにさんせいで、なぜかと言うと…
友達の考えを言いかえる		～さんの言ってることは、…ってことですよ。私も・・・私は・・・ 〇〇さんの意見はつまり…でしょう
べつの言葉で言いかえて話す	4年	〇〇って△△ってことだから、～ですよね 〇〇さんの意見をかんたんにすると… 〇〇さんの意見をべつの言葉で言うと～ってことです
生活や経験とつなげて話す		こんなときは… お母さんが言ってたけど… テレビで見たんだけど… まえの時間に… ぼくは前、こんなことがあったんだけど…
話を自分たちで変えられる		ここまでは分かったので、話をかえてもいいですか まだ解決してないから、もっと話し合いましょう
たとえば話す	3年	たとえば… それって～にたとえると… もし…だったら
分からないことをたずねる		～さんが言ってることが分からないので、もう一度言ってください だれかおしえてください 質問します
図をつかって説明する		前に出ます 書いて説明します この絵を見てください 黒板を見てください
短くぎって分かりやすく話す	2年	～ですよね ～じゃないですか ～までは分かりますか ちょっと待ってください なぜかという～ ここにこう書いてありますよね
友だちのフォローをする		～さんをたすけます ～さんかわりに言います ～さんが言うよ ～さんが言いたいことは…ってことですよ
理由をつけて話す		～だと思います、理由は… なぜかという～ ここにこう書いてありますよね
自分におきかえて考えて話す		ぼく（わたし）が〇〇だったらね、…すると思います
賛成か反対か考えながら聴き、相談する		(相談タイム) …どう？ わかった？ ぼくもそう思うよ、だってさ ちょっと相談しよう そうかな でもさ だって～じゃん それ言ってごらん これ言ってみたら
つなげて話す		私も～さんと同じで… 私は～さんとはちょっとちがって… ～さんとにいて… ～さんのぎもんに答えるんだけど…
人の話を聴いてうなずいたり反応したりする	1年	うんうん なるほど ああ そうか！ たしかに！ 同じだよ う～ん え？ ん？ どういうこと？ ごめんね 聞こえなかったからもう一度言って 発表する人が（発表してよかったな）と思えるはんのうをする おこめ（おへそ・心・目線）ピーンを徹底する

基本	みんなの方を向いて、みんなに聞こえるように話す
	みんなが聞いてくれていなかったら合図を送る「聴いて」「聴いてください」「言います」
	話す人の方を向いてきく 人の話を最後まできく 反応しながらきく
	自分の考えを、伝えようとする気持ちをもつ

令和5年度 研修構想図

◎育成を目指す資質・能力ー「学びに向かう力、人間性等」「思考力、判断力、表現力等」「知識及び技能」
 〃主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善、〃社会に開かれた教育課程、〃カリキュラム・マネジメント、

吉原北中校区一貫教育目標
 「自分らしく ともに かがやく」
 本校の重点目標
 「自分のコトバを とどけよう」

富士市の目標
 「子供と教材をつむぐ」単元を構想する
 「見取り」を生かし、仕掛ける
 「学びの実感」を次へつなく

研修主題

考える力を育てる授業
 ー聴いて つなげて 深めるー

「考える力」の育成

- ・単元構想を考える
- ・問いから生まれる課題の設定
- ・問題点の整理、すれの修正、
切り返しによる追究の深化
- ・身体性を伴った学び ★
- ・個人学習（一人学び）の工夫
- ・ノートの書き方の工夫
- ・ICT機器の効果的な活用
- ・子どもの思考を支える構造的な板書
- ・振り返りの工夫（本時の課題への振り返り）

教科特有の用語の音韻的な活用

「考える力」とは

「根拠をもって
 自分の考えを
 明らかにする力」
 「自分で問題を
 見つける力」

読書への
 取り組み

- ・読書旬間
 - ・読書貯金
 - ・平日の読書
 - ・土日の家読
- 国語辞典
 プロジェクト
 （語彙を増やす
 取組）

「聴いて つなげて
 深める」授業づくり

- ・考えを広める方法の工夫
- ・コトバ貯金
- ・「あたたかい聴き方・やさしい話し方」
を段階的に指導
- ・各クラスの目指す授業像の明確化
- ・反応する聴き方、つなげる話し方、
相手意識をもった伝え方を模索し、
指導の徹底を図る

一人一人に
 居場所のある
 学級づくり

基礎学力の向上に向けて

- ・「家庭学習のすすめ」の実践
- ・個に応じた支援の充実
- ・ふじみだい寺子屋（3年生）
- ・1、2年 朝の時間の活用
- ・AIドリルの活用

月	日	曜日	内容
4	5	水	本年度の研修の概要
5	1	月	学調の問題を解く
	10	水	地区教研（教育講演会）
6	8	木	研修主任提案授業（3年部）、静岡県・富士市の研修について伝達
	28	水	4校合同研修会（北中）
7	5	水	2学年公開（4年部・1年部）
	24	月	夏季研修（午後）
			夏季研修（午後 教育講演会后）
	26	水	地区教研（課題別）
8	1	火	教育講演会・夏季研修（午後）
	2	水	静教研夏季研究大会
	3	木	
10	4	水	市教委訪問…（6年部・総合的な学習の時間）
	11	水	地区教研（教科別）…本校で算数公開（5年部）
11	8	水	一斉研（2年部・図工）
	15	水	2学年公開（くすのき）
	21	火	4校合同研（神戸小）
1	30	火	全体研修（来年度の研修の方向性について）

※5年みどりの学校 9月20日・21日

※6年修学旅行 10月19日・20日

